

# 釣塔大学新聞

## トイレで異臭騒ぎ

### 原因は空を飛部の飛行実験

4月27日午後、「サークル棟2階の西側トイレで腐卵臭がする。毒ガスかもしれない。」と通報があり、一時サークル棟は立ち入り禁止になり、軍事学部の化学防護専門の部隊が突入する騒ぎになった。大学側は化学テロ、生物テロの可能性を考慮し、特殊強襲部隊、NBC除染部隊を配備した。

その後の調べで原因は空を飛部の飛行実験であることが明らかになった。空を飛部の吉田君は、「放屁圧で飛行できるかどうかの実験を行った。一週間芋しか食べていない。迷惑をかけて申し訳なかった。実験は失敗だ。」と話している。



右 現場となったトイレ

現場のトイレは医学部の衛生専攻の学生らによって除菌、消臭された。

なお、空を飛部は一週間の活動停止処分となった。

大学側は、最近実験失敗による騒ぎが多いことを受けて「実験をする際は、大学の事務所に届け出をするか、軍事演習場を利用するように」とコメントした。

## 露草留紺流

また空を飛部がやらかした。サークル棟2階トイレ異臭事件だ。昨年度部長の飛白くんと比べるわけではないが、今年度部長の桜木くんは破天荒。学内、学外で問題を起こした生徒に送られる「No LOVE賞」を現在までに85回も受賞。その数は歴代3位である。うち、サークル活動関係が2回、女子生徒への猥褻行為が69回、男子生徒への性行為が1回だ。空を飛部は今夏に複数の大会を控えており、桜木くんにも大人しくしてほしいものである。

## 魔のカーブでまた交通事故

5月4日未明、病院門を出てすぐのところにある、通称「魔のカーブ」で軽自動車を運転していた、ソーシャルメディア学術学部の有留瀬君が反対車線から来た軽装甲自動車に突っ込む事故を起こした。軽自動車は大破、軽装甲自動車はサイドミラーが折れるなどの損害を負ったものの、幸いにも大きな人的被害はなかった。事故直後有留瀬君が大声で泣き喚いたため、大事故と勘違いされ、救急車4台、パトカー5台が駆けつけ現場は一時騒然となった。このカーブは見通しが悪いうえに、ミラーがなく、事故が相次いでいるため、ミラーの設置を望む声が多く寄せられている。大学外であるため、大学側はミラーなどを設置することができず、行政任せとなっている。行政の一刻も早い対応が望まれる。

## 大学内でも竜巻の被害

### 倉庫が30メートル飛ばされる

5月6日正午頃から5時ごろにかけて天気が大荒れとなり、関東地方の各地で突風、竜巻、雷、雹などが観測された。

釣塔大学つくばキャンパスでも突風及び竜巻が観測され、午後3時ころ発生した竜巻によって軍事学部が演習場に設置していた倉庫が約30メートル吹き飛ばされた。他にも

看板などが多数吹き飛ばされるなどの被害が生じたものの幸いにも人的被害はなかった。

また、このような異常気象が発生していることを受け、地球滅亡説研究会が活動を活性化している。今月21日には金環日食が起るが、これにも滅亡研は何か準備を進めているようである。

## 釣り？本当？学長の肖像画が紛失

4月23日未明、学長室の壁に掛かっていたアルフレド・ガッチャピン学長の肖像画がなくなっていることを出勤してきた学長自らが発見した。この肖像画はフランスの画家、故ゼツヒ・ジップデークレ氏によるものであり、学長は一日も早い発見を望んでいる。

学長は「あの肖像画はとても大切なものです。心当たりのある者は些細なことでもいいのですぐ申し出るように。」

壁改り代行  
**岩流庵**  
一時間二〇〇円

これは釣りではありませんせん。」とコメントした。なお発見者には賞が与えられるようである。

しかし、学長は釣りではないと言っているが、いつものことながら釣りなのではないかという噂も後を絶たない。